

製品名: POLR3C ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16360**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	POLR3C
別名	POLR3C; DNA-directed RNA polymerase III subunit RPC3; RNA polymerase III subunit C3; DNA-directed RNA polymerase III subunit C; RNA polymerase III 62 kDa subunit; RPC62
遺伝子 ID	10623.0
SwissProt ID	Q9BUI4
免疫原	抗血清はヒト RPC3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 191-240

背景

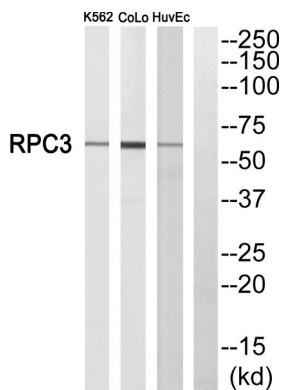
疾患: 全身性硬化症 (SSc) 患者の血清中に POLR3C に対する抗体が検出された。機能: DNA 依存性 RNA ポリメラーゼは、4つの

リボヌクレオシド三リン酸を基質として DNA から RNA への転写を触媒する。5S rRNA や tRNA などの小さな RNA を合成する RNA ポリメラーゼ III の特定のコア成分。TFIIIB と POLR3F の相互作用を介して、サブ複合体 RNA ポリメラーゼ III の他のメンバーと結合し、TFIIIB-DNA 複合体に結合する可能性がある。RNA ポリメラーゼ III 内のサブ複合体のリクルートおよび安定化、または開始中の他のサブユニットの触媒機能の刺激に関与している可能性がある。類似性: 真核生物の RPC3/POLR3C RNA ポリメラーゼサブユニットファミリーに属します。サブユニット: 17 個のサブユニットからなる RNA ポリメラーゼ III (Pol III) 複合体の構成要素 (類似性による)。RPC3/POLR3C、RPC6/POLR3F、および RPC7/POLR3G は、Pol III サブ複合体を形成します。GTF3C4 と相互作用します。疾患: 全身性硬化症 (SSc) 患者の血清中に POLR3C に対する抗体が見つかりました。機能: DNA 依存性 RNA ポリメラーゼは、4 つのリボヌクレオシド三リン酸を基質として DNA から RNA への転写を触媒します。5S rRNA や tRNA などの小さな RNA を合成する RNA ポリメラーゼ III の特定のコア成分。TFIIIB と POLR3F の相互作用を介して、サブ複合体 RNA Pol III の他のメンバーと共に、TFIIIB-DNA 複合体への RNA Pol III の結合を誘導する可能性がある。RNA ポリメラーゼ III 内でのサブ複合体のリクルートと安定化、または開始時の他のサブユニットの触媒機能の刺激に関与している可能性がある。類似性: 真核生物の RPC3/POLR3C RNA ポリメラーゼサブユニットファミリーに属する。サブユニット: 17 個のサブユニットからなる RNA ポリメラーゼ III (Pol III) 複合体の成分 (類似性による)。RPC3/POLR3C、RPC6/POLR3F、および RPC7/POLR3G は Pol III サブ複合体を形成する。GTF3C4 と相互作用する。

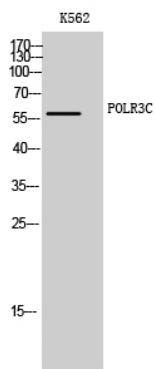
研究分野

プリン代謝、ピリミジン代謝、RNA ポリメラーゼ、細胞質 DNA 感知経路

画像データ



RPC3 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンが RPC3 ペプチドでブロッキングされている。



POLR3C ポリクローナル抗体を使用した K562 細胞のウェスタンブロット分析。

